WISEL
Corporation

WISEL Corporation

会 社 概 要

■ 名　　称	株式会社 ワイゼル
■ 資 本 金	5,800万円
■ 設　　立	1994年6月
■ 本　　社	〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-7-10 ランディック虎ノ門ビル TEL.(03)3431-1110　FAX.(03)3431-1233
■ 役　　員	代表取締役　　中橋　孝
■ 顧　　問	春田　泰徳（公認会計士･税理士） 秋保　　健（社会保険労務士）
■ 取 引 銀 行	三井住友銀行　三菱東京UFJ銀行　みずほ銀行
■ 業 務 内 容	・特許調査 ・翻訳

弊社HPはこちら↓

株式会社 ワイゼル

沿革

1994年	6月	東京都千代田区飯田橋に設立　資本金2,000万円 特許調査･解析、翻訳･通訳業務を開始
1996年	4月	東京都港区虎ノ門へ本社移転
1998年	3月	調査部員、ヨーロッパ特許庁にて研修
2001年	4月	**ヨーロッパ特許庁発行 季刊公報誌 "EPIDOS News"（現 PI News）の和訳を同特許庁の許可を得て弊社のホームページに掲載開始**
2002年	4月	日本知的財産協会 加入
	11月	アメリカ／ロサンゼルスにて開催されたIPO（Intellectual Property Owners Association） 30周年記念総会において特許調査･翻訳等サービス商品の展示
2003年	10月	ワシントンDCにて開催された AIPLA（American Intellectual Property Law Association）総会に出席
2004年	6月	**特許庁より「中小企業等特許先行技術調査支援事業者」として選定を受け、事業を開始**
2005年	3月	AIPPI（日本国際知的財産保護協会）入会
	4月	**大阪支社 大阪市西区京町堀に開設**
	11月	INFOPRO 2005にて研究発表
2006年	4月	**名古屋支社 豊田市小坂本町に開設**
	9月	（独）産業技術総合研究所から受託した技術動向調査「金のナノ粒子触媒」の成果が「特許ビジネス市」で紹介される
	10月	千葉県中小企業知的財産戦略支援事業でお手伝いした特許情報調査"バイオマスボトル"の内容がテレビ朝日他「知恵の輪ニッポン」で放送
	11月	INFOPRO 2006にて研究発表 「テキストマイニング専用のフリーウェアーTermiを活用した特許情報解析方法」について
2007年	1月	名古屋大学知的財産部教員向け特許情報検索について名古屋支社長が講習
	6月	関西特許情報センター振興会創立50周年記念事業「特許検索競技大会」に 大阪副支社長が試験委員として参画
	12月	スティーブ･マントン著「統合化された知的資産マネジメント」を 東京工業大学大学院准教授田中義敏氏と共に翻訳監修し、発明協会より出版
2008年	1月	INTA（International Trademark Association）に入会
	5月	INTA 130回年次総会出席
	9月	AIPPI BOSTON 2008総会出席
2009年	11月	創立15周年 山口大学知的財産部門長教授佐田洋一郎講師による 「中小･ベンチャー企業のための知的財産セミナー」開催（東京･大阪）
2010年	5月	弁理士･中小企業診断士　尼崎浩史（化学、バイオ）顧問就任 （ワイゼル在職中2003年弁理士試験合格）
	12月	弁理士　東智朗（電子、情報通信、ソフト）顧問就任　（2012年12月退任） （ワイゼル在職中2006年弁理士試験合格）
	12月	資本金5,800万円に増資
2011年	11月	EPO審査官3名来社 弊社調査スタッフがCPC等について詳細な説明を受ける
2014年	2月	IPCC主催による特許検索競技大会2013にて調査部 涌井利果が個人の部において最優秀賞を受賞
2015年	5月	元トヨタ自動車株式会社知的財産部長青山高美氏顧問に就任
	6月	平成27年度全国発明表彰式において青山高美顧問発明奨励功労賞を受賞
	12月	IPCC主催による特許検索競技大会2015にて尼崎浩史顧問が個人の部において最優秀賞を受賞
2016年	9月	ミラノAIPPI総会 出席
2017年	3月	一般財団法人日本特許情報機構 平成28年度特許情報普及活動功労理事長賞を受賞
2018年	3月	名古屋支社 閉鎖
	12月	IPCC主催による特許検索競技大会2018にて弊社社員が個人の部 ゴールド認定 及び　団体の部　第2位を受賞（バイオ･医療･化学課チーム）
2019年	10月	虎ノ門ヒルズにて創立25周年記念講演会開催
2021年	8月	本社移転
2024年	10月	大阪支社　閉鎖
	11月	代表取締役社長　交代

www.wisel.co.jp　E-mail: office@wisel.co.jp

SEARCH SERVICE

WISEL Corporation

休眠資産から活用資産へ

特許調査サービス

機密厳守

■ ワイゼルの調査サービス

1. 調査目的に応じてコンパクトな調査から、数千件規模でスクリーニングを行う大規模な調査まで幅広く対応いたします。
2. 海外調査の豊富な実績・ノウハウがあり、社内での調査または現地の調査機関・代理人への依頼の両方が可能です。
   (調査実績国:米国、欧州諸国、中国、韓国、台湾、BRICs、ASEAN等)
3. 一般文献を対象とした調査は、データベースだけでなく図書館でのマニュアル調査も可能です。
4. バイオ・医薬・化学、電気・機械・情報の調査チームを擁し、幅広い技術分野について調査が可能です。
5. 医療機器など技術分野を跨ぐ調査に対しては、各チームが連携して対応いたします。
6. 特許情報と非特許情報(一般文献や企業情報、規格など)を組み合わせた調査も対応可能ですので、ご相談ください。
7. 検索式の作成や検索式の妥当性のチェックのみのご依頼にも対応いたします。

■ 調査の種類

1. 特許調査	2. その他調査
(1) 技術開発のための調査 (2) 解析資料データ作成(分類付与) (3) 情報解析・動向調査 (4) 先行技術調査 (5) 侵害回避調査 (6) 特許無効・情報提供資料調査 (7) SDI (8) 検索式作成	(1) 特許公報・特許出願明細書の取寄せ (2) 一般文献の取寄せ (3) 包袋・登録原簿の取寄せ (4) 経過情報調査 (5) ウォッチング調査 (6) 対応特許(パテントファミリー)調査 (7) 意匠調査

■ 使用するデータベース

1. **国内調査用** ／ J-PlatPat、JP-NET、SRPARTNER など
2. **海外調査用** ／ Derwent Patent Search、SRPARTNER、STN、Orbit Intelligence、JP-NET、PatSea、各国特許庁データベース など
3. **一般文献調査用** ／ JDreamⅢ、STN など

■ 見積について

◎ 見積は原則として無料で行っております。料金・納期は案件ごとに異なりますので、お気軽にご相談ください。

◎ 見積に際しての事前のお打ち合わせは、Web会議等、お客様のご要望に応じて適宜対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

■ 調査担当者のスキルについて

◎ それぞれの目的に応じて、調査の質の維持・向上を図るため、INPIT検索エキスパート研修、日本知的財産協会の各研修、欧州特許庁(オランダ、ハーグ)内情報検索研修等を受講しております。

◎ 特許検索競技大会での受賞実績がございます。

◎ AIPEの知的財産アナリストに認定された実績がございます。

■ 報告内容について

◎ 調査方法と結果の詳細を示す調査報告書、ご希望の様式による抽出文献リストと抽出公報PDF等の添付、グラフ作成、その他様々なご要望に応じます。

◎ 調査報告会の実施は、お客様のご要望に応じて適宜対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

■ 機密保持について

お客様の調査内容に関連する資料等の取り扱いは、お客様との取り決めや社内で策定した機密情報管理のルールに基づいた厳密な管理の下に行います。

(ご指示に基づき「秘密保持誓約書」の提出又は「秘密保持契約書」の締結をさせて頂きます)

勿論、お客様とのやりとりの際にも機密漏えい防止について十分に留意いたします。

弊社HPはこちら↓

株式会社 ワイゼル

WISEL
Corporation

特許情報解析・技術動向調査

■ 従来と異なるユニークなアプローチ法と期待できるアウトプットは?

◉ **特許分析のプロが**技術評価と情報解析を融合させ、
従来にない多面的な角度から調査、解析、**提言**を行います。

◉ **特許情報**を各企業の経営戦略･特許戦略を踏まえて**深読み**することにより、
技術開発動向の把握のみならず、**企業間の競合や有望市場を探索**いたします。

◉ **研究開発、事業開発の方向性**を判断する指針が得られます。

■ ご活用いただきたい方々は?

◉ 経営企画、商品企画、研究開発、事業企画、新規事業開発をマネジメントする方々

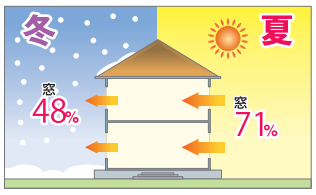
◉ 知的財産のマネジメントや技術ライセンスの専門家

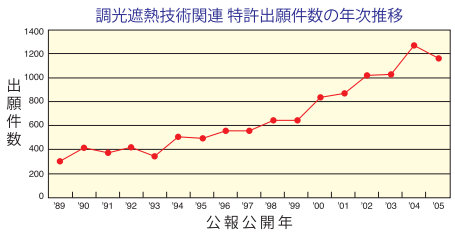
◉ 実用化技術の研究開発に従事するエキスパート

実績例

■ 調光遮熱技術

近年、集中豪雨による都市型災害が多発するようになり、ヒートアイランド対策の一環として開発された、太陽エネルギーを波長選択的に制御する「調光遮熱技術」の特許情報解析と研究論文を組み合わせた動向調査です。





● ガラス、有機性フィルム等の素材　● 建材、自動車、ゼネコン･設計、住宅設備　● 印刷、OA

の各業界の方々に多大な関心をもって、活用していただきました。

■ その他の動向調査としまして、次のテーマも取り扱いました

● バイオミメテイクス　● プラスチック代替素材　● プラスチックのリサイクル技術　● AAV（アデノ随伴ウィルス）

● 甘味料　● 抗体医薬　● 水処理技術　● 内視鏡　● 3次元計測技術　● エナジーハーベスティング

● スマートチェア　● HMD（ヘッドマウントディスプレイ）　● 電動アシスト自転車

● CASE（Connected：コネクテッド、Autonomous：自動運転、Shared：シェアリング、Electric：電気自動車）

www.wisel.co.jp　E-mail: office@wisel.co.jp

WISEL Corporation

休眠資産から活用資産へ

翻訳サービス

機密厳守

■ 翻訳サービスの特長

- 経験豊かな翻訳者による高品質なマニュアル翻訳を提供します。
- 社内の優秀なチェッカーによる厳密なチェックにより、迅速かつ正確に、お客様の文書の翻訳を作成、納品します。
- 用語集の作成（継続発注のお客様用）をします。

■ 翻訳対象

1. 対象文献

特許出願明細書、特許公報、一般文献、学術論文など。

2. 対象分野

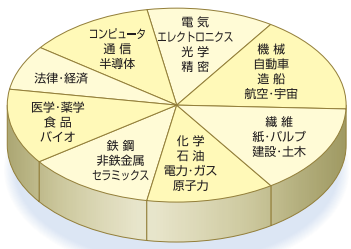
右の図のように、ほぼ全ての技術分野に対応可能です。

3. 対象言語

英語、中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語など。

4. 登録翻訳者

専門の言語、分野において弊社トライアルに合格した、
特許翻訳等の実務経験豊かな翻訳者が、多数登録されております。



■ 見積について

翻訳の納期および料金のお見積は、原則として無料で行っております。お気軽にご相談ください。

■ 納品について

クラウドサービスやEメール添付など、ご希望の納品形態で納品いたします。

■ 翻訳実績

多数の特許事務所、法律事務所、大手企業から、20年以上継続して、特許出願用の明細書等の翻訳依頼を数多く引き受けております。

中国語、韓国語の翻訳および翻訳チェックは、特に質の高さについてご好評をいただいており、受注件数が増えております。

ヨーロッパ特許庁の許可を得て、2001年から2019年までのヨーロッパ特許庁発行の季刊公報誌『PI-NEWS』の日本語訳を手掛けました。

弊社HPはこちら↓

株式会社 ワイゼル

WISEL
Corporation

機密厳守

弊社の翻訳サービスの特色

1. 特許調査も行っている為、用途に合わせた翻訳が可能です

例）・出願目的の明細書翻訳 ⇒ 各国出願様式に合わせた翻訳
（米国出願、日本出願、国際出願様式など）
・中間処理翻訳 ⇒ フォーマットに基づいて
・侵害調査目的の公報翻訳 ⇒ 原稿に忠実に
・先行例調査目的の公報翻訳 ⇒ 技術内容に重点を置いて

2. ご指定の用語、表現方法に合わせて翻訳します → 用語集作成

継続してご発注いただければ、お客様に合わせた用語集を作成し、用語リストを蓄積していきます。
（用語集に基づいて翻訳を行うと、別の翻訳者による翻訳でも、用語のばらつきがなくなります）
ご希望により、用語集の提供も行います。

3. 社内チェック

翻訳者からあがってきた翻訳を、厳密にチェックします。
・お客様のご要望通りに作成されているかどうか
・それぞれの国の特許プラクティスが考慮されているか
・チェックポイント：
1.語学的要素　2.用語の選択　3.技術的解釈　4.抜け･漏れの有無　5.レイアウト
6.原文に対する忠実さ

中国語・韓国語の翻訳チェックサービス

従来の出願の問題点

- 翻訳ミスが原因の拒絕理由が全体の30%
- 翻訳ミスにより特許係争事件で敗訴するケース多発
- 翻訳ミスにより権利行使不能に陷った特許続出

新規翻訳チェック業務

既に翻訳された文章のチェックをお引き受け致します。
ネイティブによるチェックを行っています。

受　注
日本語←→中国語･韓国語

→

チェック
- クレームチェック
記載不備、不明確な記載、用語の不一致、内容漏れ、特許プラクティスに合っているか等
- 明細書(全文)チェック

→

納　品
- 特許プラクティスに合わせた弊社のコメント

→

従来の問題点 解決

www.wisel.co.jp　E-mail: office@wisel.co.jp

本社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-7-10
ランディック虎ノ門ビル
TEL.03-3431-1110 FAX.03-3431-1233

銀 座 線　『虎ノ門駅』 2番出口 徒歩9分
日比谷線　『神谷町駅』4a番出口 徒歩2分
『虎ノ門ヒルズ駅』
A2番出口 徒歩4分